

別記様式(第5条関係)

令和 8 年 3 月 31 日

南国市議会議長

西本 良平

様

議員名

斉藤 喜美子

令和7年度政務活動費の収支報告について

南国市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙のとおり

令和 7 年度政務活動費に係る収支報告書を提出します。

令和 7 年度政務活動費収支報告書

議員名 齊藤 喜美子

1 収 入

政務活動費 120,000 円

2 支 出

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	42,037	行政視察経費
研 修 費	82,560	研修会参加費
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
合 計	124,597	

3 残 額 0 円

(注) ・備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

・旅費の額は、南国市議会議員の議員報酬等に関する条例（平成20年南国市条例第21号）の規定に準じ算定する。

※項目…	1. 調査研究費	2. 研修費	3. 広報費	4. 広聴費	5. 要請・陳情活動費
	6. 会議費	7. 資料作成費	8. 資料購入費		

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 齊藤 喜美子

整理 番号	1	項目	1. 調査研究費 ②. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費		
年 月 日	令和 7 年 4 月 24 日 (木) ~ 令和 7 年 4 月 25 日 (火)				
相手方・ 調査先等	研修会「防災と議員の役割」(主催: 全国市町村国際文化研究所(JIAM))				
場 所	全国市町村国際文化研究所(滋賀県 大津市)				
活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感 等を記入)	●行程(4/24) 高知龍馬空港=大阪伊丹空港=京都駅=唐崎=研修所 (4/25) 唐崎=京都駅=大阪伊丹空港=高知龍馬空港 ●研修内容等 激甚化する災害が続く中、住民の命と生活をどう守るかは行政としてたいへん重要な課題となっている。 日ごろからの準備はもちろんの事、地域での連携、助け合える関係作りが今後ますます必要となってくる中で、平时に議員としてどう取り組めばいいのか、また発災時に行政と住民をつなぐパイプ役としてどういう役割を果たすべきなのか、実際に能登半島地震における対応の体験談を能登町議会の議長にも直接聞くことで、自分事としてとらえることができた。 南国市は南海トラフ地震では津波被害も想定されている。議員として行政の準備や構えを促すとともに、震災後の復旧・復興に議会BCP策定とともに、早急に情報共有システムとして議論が止まったままのタブレット導入を検討していくべきと思う。				
活 動 に 要 し た 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)	
	龍馬空港~伊丹空港	飛行機	14,690(往路) 18,390(復路)	33,080	
	伊丹空港~京都駅	空港リムジンバス	1,500×2	3,000	
	京都駅~唐崎駅	JR 湖西線	240×2	480	
	研修参加費	研修費、宿泊費、食費		8,050	
	日 当	1,000(4/24) 1,000(4/25)		2,000	
	その他				
	合 計			46,610	
備 考					

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 齊藤 喜美子

整理 番号	2	項目	1. 調査研究費 ②. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費	
年 月 日	令和 7 年 10 月 20 日 (月) ~ 令和 7 年 10 月 21 日 (火)			
相手方・ 調査先等	研修会「議会改革を考える」(主催: 全国市町村国際文化研究所(JIAM))			
場 所	全国市町村国際文化研究所 (滋賀県 大津市)			
活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感 等を記入)	●行程 (10/20) 高知龍馬空港＝大阪伊丹空港＝京都駅＝唐崎＝研修所 (10/21) 唐崎＝京都駅＝大阪伊丹空港＝高知龍馬空港 ●研修内容等 2006年に全国初の議会基本条例が制定されて以来、多くの地方議会が議会改革に取り組んでいる。 しかしながら、南国市においてはまだまだ着手できていないとは言えず、主権者たる市民の意見が果たして市政に反映できているのか、はなはだ疑問を感じるところである。 この研修では、議会改革を進めるにあたって地方自治体の現状、国の法制度の変化など基本的な事項を学び、また先進事例を知ることによって、いかにして議会が住民参加を進め、またそれによって市政への住民満足度を上げられるのかを知る事が出来た。 議会だよりなどの広報の改良や議員、市民参加型にすることで双方に意義のある情報ツールに進化させることも可能であると感じた。時間をかけてでも市政に市民代表として参加する議員・議会と市民の距離を近づける議会改革をすべきだと感じた。なお議会だよりに関しては後日小学校の保護者にアンケート調査を実施した。			
活 動 に 要 し た 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)
	龍馬空港～伊丹空港	飛行機	11,210(往路) 11,210(復路)	22,420
	伊丹空港～京都駅	空港リムジンバス	1,500×2	3,000
	京都駅～唐崎駅	JR 湖西線	240×2	480
	研修参加費	研修費、宿泊費、食費		8,050
	日 当	1,000(10/20) 1,000(10/21)		2,000
	その他			
	合 計			35,950
備 考				

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。

第2号様式

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 齊藤 喜美子

整理 番号	3	項 目	①. 調査研究費 2. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費		
年 月 日	令和 7 年 11 月 11 日 (火) ~ 令和 7 年 11 月 12 日 (水)				
相手方・ 調査先等	行政視察「食のまちづくり条例、食育推進事業の取組」(福井県小浜市) 「ミライプロジェクト、市民との意見交換会について」(兵庫県丹波市)				
場 所	御食国若狭おばま食文化館、丹波市役所				
活動内容等(目的、 内容、結果、所 感等を記入)	●行程(11/11) 高知龍馬空港=伊丹空港=御食国若狭おばま食文化館=ルートイン京都舞鶴-西舞鶴駅-泊 (11/12) ルートイン京都舞鶴=丹波市役所=道の駅おばあちゃんの里丹波=伊丹空港=高知龍馬空港 ●面談者: 小浜市役所 経営企画部 御食国ブランド戦略課 中田典子 丹波市議会 議長 谷水雄一、議会運営委員長 西本嘉宏、議員 家田優樹 ●調査内容等 本市でも「食育のまちづくり」を盛んにやってきたが、小浜市でも「食育」だけではなく、若狭の自然や歴史を活かした「食のまちづくり」に25年前から取り組んでいると聞きその内容をまずは「御食国若狭おばま食文化館」で、御食国ブランド戦略課 中田氏から説明を受けた。中田氏は小浜市の子の取り組みを知り、自ら率先してプロジェクトを進めてきただけあり、その思いが形になっていると感じた。また食育が子供の成長に大きく寄与する話は、栄養のみならず食育が生きた教材の教育であると改めて理解できた。第5次食育推進基本法策定に向けて、南国市も改めて食育に取り組むべきと感じる。 丹波市議会の未来プロジェクトでは、講師の福知山大学杉岡秀紀先生の提案で大学生や高校生を巻き込んだ主権者教育や、市議会が出かけて行って市民との話し合いをするなど本市でも市民と市政を近づける取り組みとして今後導入すべきではないかと感じた。				
活動に要した 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額 (円)	
	龍馬空港~伊丹空港	飛行機		22,200	
	11/11 中国豊中~舞鶴西 11/12 舞鶴西~中国池田	高速道路代	6,420÷7	917	
	宿泊費	宿泊代 9,200+夕食代 1,200		10,400	
	日当	2,000×2		4,000	
	レンタカー代	24,640÷7		3,520	
	その他	視察料 7,000÷7		1,000	
	合 計			42,037	
備 考					

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。